

令和7年
12/7 (日) ▶
12/21 (日)

主 催 鹿沼市、鹿沼市教育委員会
鹿沼まるごと博物館第11回企画展
実行委員会
後 援 NHK宇都宮放送局、下野新聞社、
とちぎテレビ、鹿沼ケーブルテレビ
時 間 午前9時～午後5時
＊12/20 (土) は午後8時まで
会 場 鹿沼市文化活動交流館・ギャラリー
休館日 12/8 (月)、12/15 (月)
入館料 無料

連竹 洲井

鹿沼・栗野合併20周年記念
鹿沼まるごと博物館第11回企画展

鹿沼伝説の絵師 ここに復活。

鹿沼伝説の絵師ここに復活。

竹井漣洲展

竹井漣洲は、嘉永3（1850）年の鹿沼宿に生まれました。絵画技法を船越雲溟と渡辺小華に学び、明治初年頃から本格的に絵を描き始めます。その作風自体は、高久靄厓や椿椿山に影響を受けており、その腕前は「花卉を描かせたら右に出るものはいない」とまで評価されました。

漣洲は、中央画壇とは一定の距離を置き、鹿沼で創作活動を続けます。日光の保晃会の求めに応じて、古物模写の仕事に携わり、いち早く文化財の保護に尽力したほか、地域の求めに応じて掛け軸、襖絵、屏風絵などの仕事を幅広く手掛けています。

晩年、鳳凰図の大作に取り組んでいましたが、その途中、大正15（1926）年に76歳で亡くなりました。

この展覧会は、没後99年となる竹井漣洲の作品を再発掘し、その創作活動について明らかにする初めての展覧会です。



竹井漣洲《碧山清暁》明治27(1894)年
絹本墨画 個人蔵



竹井漣洲《雉図》(部分) 制作年不詳 絹本着色 個人蔵



竹井漣洲《花卉図》(部分) 制作年不詳 絹本着色 個人蔵

関連イベント

■担当職員によるギャラリー・トーク（申込不要）

日 時 12月7日（日）午後1時30分～
会 場 鹿沼市文化活動交流館 ギャラリー

■企画展記念講演会

「竹井漣洲 登場前夜 19世紀の下野の美術」

日 時 12月13日（土）午後1時30分～
会 場 鹿沼市民情報センター1階 研修室
講 師 久野 華歩氏（栃木県立博物館 学芸員）
定 員 30名
申 込 12月1日（月）から電話で申込

■ワークショップ

「日本画のいろはを体験してみよう！」

日 時 12月20日（土）午前10時～
会 場 鹿沼市文化活動交流館 創作工房室
講 師 藤澤 美樹氏（日本画作家／WEBデザイナー）
保坂 朱音氏（地域おこし協力隊）

定 員 10名
材料費 500円
申 込 12月1日（月）から電話で申込

■Night Museum－夜の展覧会

12月20日（土）は午後8時まで開館

表面：竹井漣洲《花卉図》(部分) 制作年不詳 絹本着色 個人蔵

お問い合わせ 鹿沼市教育委員会事務局 文化課 TEL.0289-65-6741

栃木県鹿沼市坂田山2-170 かぬまケーブルテレビホール3階

